

令和8年10月 1日

入学を希望する中学生及び保護者の方へ

秋田市立秋田商業高等学校長

BYOD（個人端末の持込利用）についてのお知らせ

本校では、**令和9年度入学生より、BYOD（個人端末の持込利用）を実施します。**授業等でICTを活用した学習を行うため、生徒一人一人が学習用端末を準備し、学校へ持参して使用します。ご家庭で新たに端末を購入する場合は、下記の「学習用端末の要件」をご確認ください。なお、**現在お持ちの端末についても、下記の要件を満たしていれば使用することができます。**

詳しい運用方法や端末の準備については、入学説明会等で改めてご説明します。

【ご準備いただく BYOD 端末について】

1. 学習用端末の要件

以下の条件をすべて満たす端末をご準備ください。

① OS

ChromeOS、Windows、iPadOS のいずれか

※サポートが終了しているバージョンの端末は使用できません。

※スマートフォンは使用できません。

② セキュリティ

ウイルス対策など、必要なセキュリティ対策が講じられていること。

③ ディスプレイ

10 インチ以上であること。

④ カメラ

Web カメラが利用可能であること。内蔵されているものを推奨します。

⑤ キーボード

物理キーボードが使用できること。

※ソフトウェアキーボードのみの端末は使用できません。

⑥ 無線 LAN (Wi-Fi)

無線 LAN (Wi-Fi) に接続できること。

⑦ バッテリー

内蔵バッテリーで6時間以上稼働できること。

※Microsoft Office 等のオフィスソフトの購入は任意です。

2. 本校が推奨する端末について

本校では、学校での学習環境や操作性、セキュリティ、費用等を考慮し、**Chromebook (ChromeOS 搭載端末)**を推奨します。Chromebook は、起動が速く、セキュリティ機能が備わっているほか、Google Workspace を活用した本校の学習環境との親和性が高いことから、学習用端末として適しています。なお、必要以上に高性能・高価格な端末を準備する必要はありません。

【BYOD 端末の準備にあたっての留意事項】

1. 準備する時期

授業が始まるまでに準備してください。

2. 費用等

端末本体や周辺機器等の準備、および端末の保守にかかる費用は、各ご家庭の負担となります。また、故障・破損・紛失等が発生した場合の修理や買い替え等にかかる費用についても、ご家庭での対応となります。※損害保険等への加入は任意です。

3. 端末の設定等

準備した端末の初期設定や、家庭内ネットワークへの接続設定等は、ご家庭での対応となります。学校では、授業で使用するための学校アカウント等を準備します。学習用ツールとして Google Workspace を活用し、学校内では学校が配布する Google アカウントを使用します。

【今後のご案内について】

BYOD の具体的な運用方法や、推奨端末の購入方法等については、入学説明会等で改めてご説明します。